

ひとりぼっちのオルガン

The Lonely Organ

しおたに なおや・文 イタクラ ヨウイチ・絵

渡部富栄・英訳

ひとりぼっちのオルガン

しおたに なおや・文
イタクラ ヨウイチ・絵

渡部富栄・英訳



SAMPLE

保育社

保育社
HOIKUSHA





SAMPLE

あなたの^{おも}に^しを主にゆだねよ
主はあなたを^さえてくださる。

主は^{したが}ものを^もを
とこしえに^{どうよう}動揺しないように^{はか}計らってください。
（旧約聖書 詩編55編23節）

Cast your burden on the LORD,
and he will sustain you;
he will never permit
the righteous to be moved.
(Psalm 55:22)

『聖書 新共同訳』日本聖書協会/NRSV



SAMPLE

ひとりぼっちのオルガン

The Lonely Organ

しおたに なおや・文 イタクラ ヨウイチ・絵

渡部富栄・英訳

ある村に、たいへん古びた教会がありました。

その礼拝堂には、小さなリード・オルガンが残されたままでした。

もう何年も音を出したことの無いオルガンは、

もう何年も、どうして自分がここにいるのかよくわからないままでした。

There was an old church in a village.

The church had a small pedal reed organ stood in its chapel.

The organ remained unplayed for many years.

For many years the organ had no idea why she was there.



ひとり おとこ こ
一人の男の子がやってきました。

オルガンはワクワクしました。

ひょっとしたら、この子が何か教えてくれるかもしれません。

Now, a boy came to the church.
The organ was excited,
expecting that the boy was possibly
going to tell something she wanted to know.

SAMPLE



男の子は鍵盤をめちゃくちゃにたたいて、
でたらめな音を出して遊びました。

The boy randomly pounded the key board,
playing with the organ by generating nonsense sounds.

SAMPLE





SAMPLE

この男の子が出した音のように、
自分の一生もでたらめな音の繰り返しのようだと
オルガンは思いました。

The organ thought as if her life was composed of repeating nonsense sounds that the boy generated.



肌をなでる風が
少しずつ涼しくなっています。

Slowly but surely the breeze stroking skin
was becoming cooler.

がっこうがえ おんな
学校帰りの女の子たちが、
おしゃべりしながらやってきました。
オルガンを見つけるなり、
一人が叫びました。
「わたし、オルガン弾けるのよ！」
オルガンは何か楽しいことが
始まりそうな気がして耳を澄ましました。

Now, school girls came to the church,
chatting with one another.
Upon finding the organ, one of the girls shouted,
"I can play the organ!"
Expecting that something fun was going to happen,
the organ picked up her ears.

SAMPLE

つづきは本編よりご覧ください